

## 1. 案件の概要

### (1) 案件名

(和文) 平成 29 年度国別研修南アフリカ共和国  
「初等算数科における教員の授業実践能力向上」

(英文) Country focused training on  
“Development of Teaching Skills of Teachers in Elementary Arithmetic”

(2) 研修期間 平成 29 年 11 月 6 日～平成 29 年 12 月 1 日

(3) 研修員数 16 名 (うち 2 名早期帰国)

(4) 国立大学法人 鳴門教育大学 研修コースリーダー 近森 憲助

## 2. 案件目標 (アウトカム) と単元目標 (アウトプット) の達成度

### (1) 案件目標 (アウトカム)

#### 案件目標:

Free State 州, KZN 州の州ならびにディストリクトの教科アドバイザーの研修能力が開発される。

#### 指標:

所属する州ならびに地域の現状を踏まえた上で、州別に実施可能なアクション・プランを作成する。

#### 達成度:

研修員 12 名中 12 名が達成した。

### (2) 単元目標 (アウトプット)

#### 単元目標①:

南アの学習者が算数において獲得すべき知識・技能・態度を明確にする。

#### 指標:

今後必要とされる 21 世紀スキルを念頭に、初等算数カリキュラム系統表 (特に分数), ならびに教科書を批判的に分析する作業やディスカッションを評価し, その 4 段階評価が B (やや優れている) 以上。

#### 達成度:

研修員 12 名中 12 名が達成した。

#### 単元目標②:

知識・技能・態度を高めるような授業を開発する能力が強化される。

#### 指標:

研修員が作成した授業案の内容構成ならびに模擬授業後のコメントを評価し, その 4 段階評価が B (やや優れている) 以上。

#### 達成度:

研修員 12 名中 12 名が達成した。

#### 単元目標③:

授業研究を通じて教員の現職教育をどう実現するかを理解する

#### 指標:

アクション・プラン, 模擬授業後の授業検討会でのファシリテーションならびにコメントを評価し, その 4 段階評価が B (やや優れている) 以上。

#### 達成度:

研修員 12 名中 12 名が達成した。